

教育現場のD X

G I G Aスクール構想における市町村の役割やデジタル時代を踏まえた様々な教育・学習手法、教育の在り方等に関する講義、事例紹介等により、市町村行政における教育現場のD Xについて理解を深め、I C Tを活用した教育施策の推進に向けた実務遂行能力の向上を目指します。

日 程	令和8年11月30日(月) ～ 12月4日(金)	
場 所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地	
対 象	中堅職員以上 教育委員会事務局や情報政策担当課の職員のほか、学校現場の教職員も対象	
定 員	40人	
受講費	23,650円	※左記受講費は予定となります。 決定金額は受講決定通知にてお知らせします。
申込期限	令和8年9月1日(火)	
申込方法	市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください 市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。 ※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。	
お問い合わせ	市町村職員中央研修所研修部 TEL 043-276-3126 URL https://www.jamp.gr.jp/inquiry/ps-contact/inquiry/index.php	

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。

※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。
持参した端末は、演習班ごとに課題演習の発表資料を作成する際にも使用します。
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

11月30日／月	13:15 - 14:45	入所	15:00 -	開講式・オリエンテーション
	16:30 -	課題演習（討議）		数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。
12月1日／火	9:00 - 10:25	我が国の教育課程上の課題とG I G Aスクールの意義・実践（講義）		次期教育課程の検討の方向性を理解し、そのことと教育DXとの関係について理解を深めます。
		文部科学省初等中等教育局教育課程課長、GIGA StuDX推進チームディレクター（副） 武藤 久慶 氏		
	10:40 - 12:00	産業界と教育現場の連携・協働による価値創造人材の育成（講義・演習）		産業界と教育現場の協働を通じた人材の戦略的な育成の重要性について学びます。産業界のリソースを活用した多様な学びの充実や、両者をつなぐコーディネート機能に着目した仕組みづくり、持続的なエコシステムの構築等について理解を深めます。
		経済産業省商務・サービスグループサービス政策課教育産業室		
	13:00 - 17:00	学校D Xの実現に向けた学びのデザイン（講義・演習）		学校DXの実現に向けて、学びのDXと校務のDXのあり方から校舎建築まで、何を、何のために変えなければいけないのかを考えていきます。
		合同会社未来教育デザイン代表社員 平井 聡一郎 氏		
	17:00 - 17:45	課題演習（討議）		
12月2日／水	9:00 - 10:20	事例紹介～教育委員会～（講義）		教育委員会として教育D Xにかかる取組事例を紹介します。
		鹿児島市教育委員会教育DX担当部長 木田 博 氏		

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagazin/>

JAMP Newsletter

検索

Time Schedule

10:35 - 12:00

事例紹介～学校現場～（講義）

元学校法人堀井学園横浜創英中学・高等学校理事・校長

工藤 勇一 氏

学校現場として教育D Xにかかる取組事例を紹介します。

13:00 - 15:35

授業と校務のD Xの実現（講義）

Canva Japan Canva Education Senior Manager

坂本 良晶 氏

働き方の思考を変えて、教職員によるICTの活用と校務にかかる業務効率化について学びます。

15:50 - 17:45

課題演習（討議）

9:00 - 12:00

STEAM教育による横断的な学習の推進（講義・演習）

一般社団法人STEAM JAPAN代表理事、株式会社Barbara Pool代表取締役

井上 祐巳梨 氏

急速に変化する社会において価値あるものを創りだせる人材の育成が求められるなか、文理の枠を超えて、横断的に学習するSTEAM教育の必要性を理解するとともに、ICTを活用したSTEAM教育の取組について事例に基づき学びます。

13:00 - 14:10

教育D X導入のその先に（講義）

合同会社かんがえる代表

五十嵐 晶子 氏

ICT支援員の活用を中心に、教育D Xの円滑な導入、並びに効果的な利用促進のために、基礎的観点から必要となるデジタルリテラシーや適切なデジタルツールの使い方、さらには教員利用の観点から、学校や教員におけるD X格差の解消や校務のデジタル化による業務効率化などについて学びます。

14:25 - 17:45

課題演習（討議）

9:00 - 12:00

課題演習（発表・講評）

合同会社未来教育デザイン代表社員

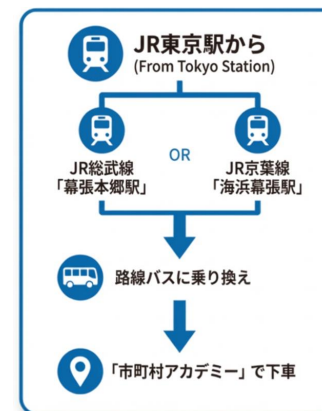
平井 聡一郎 氏

事前に提出した課題について班ごとに討議し、その討議結果を資料にまとめ、発表し、講師から講評をいただきます。

12:10 - 修了式

Memo

研修所へのアクセス



JR東京駅から
JR総武線 幕張本郷駅
または
JR京葉線 海浜幕張駅 下車

路線バスに乗り換え
「市町村アカデミー」下車

羽田空港から
高速バス 海浜幕張駅で下車

路線バスに乗り換え
「市町村アカデミー」下車

来所には公共交通機関をご利用ください

研修に関する準備物や研修所内での過ごし方については、
「研修のしおり」をご覧ください。
<https://www.jamp.gr.jp/students/guidance/>



12月3日／木

12月4日／金